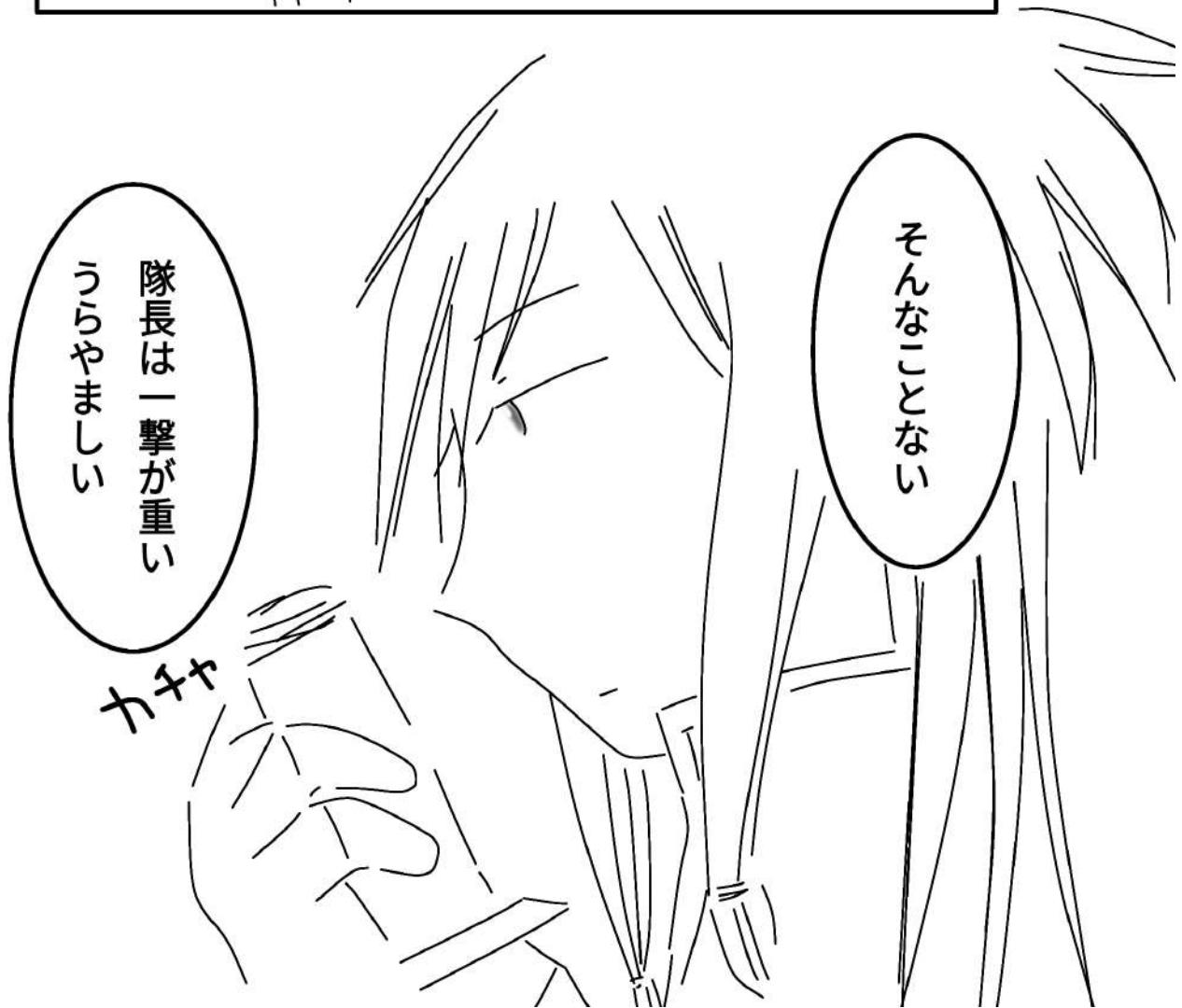
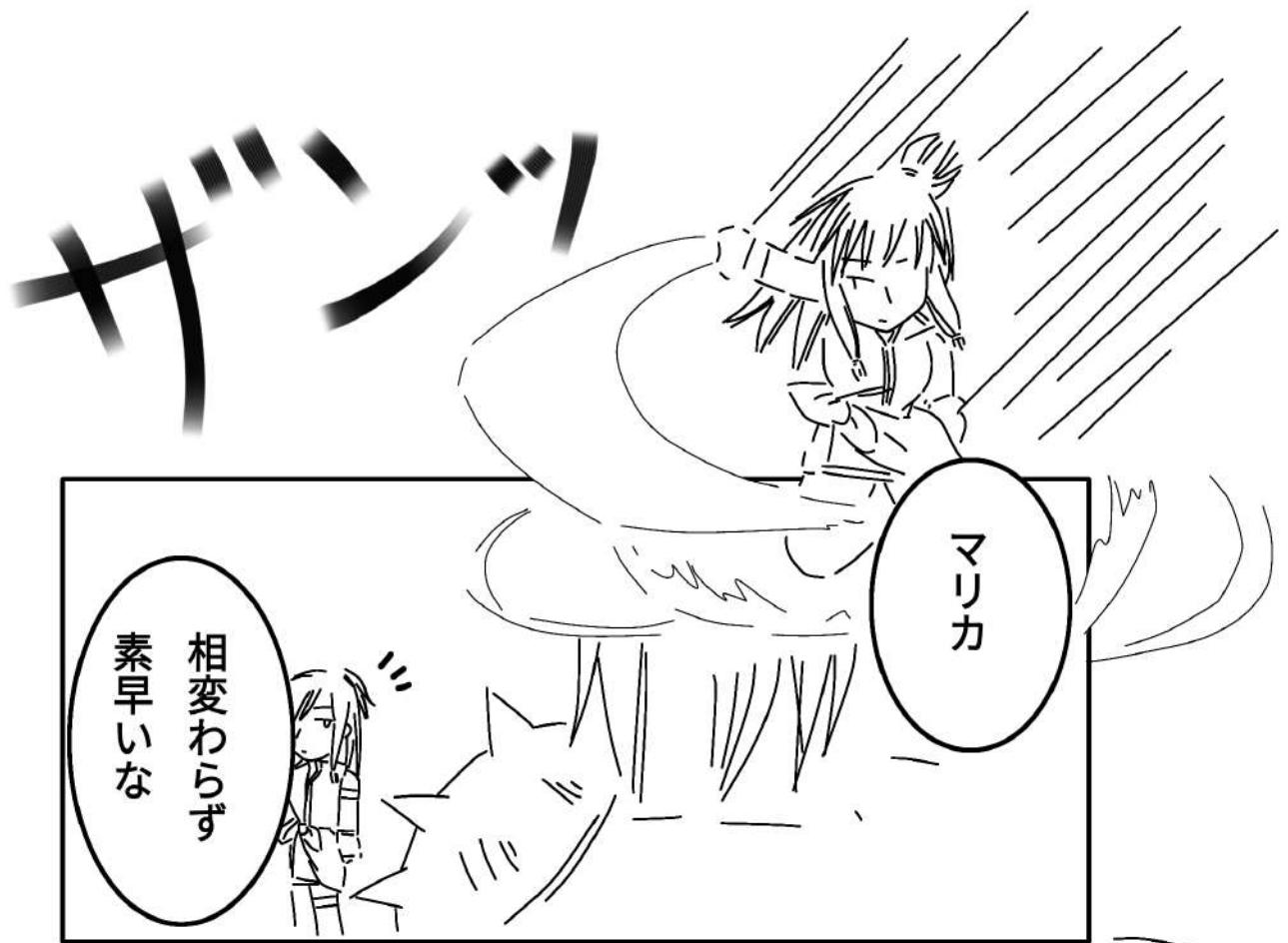




ごちやまぜ

FE



# この刹那の愛を

永時のスピードばく

誰かと添い遂げるなんて、考えたこともなかつた。

刹那と永遠の間で、一人で生き続ける。

そう思いつづけていられたら、どれだけよかつただろう。

誰かを愛し、誰かに愛される事を望んでも、それは永遠には成り得ないのに。

アスクは今、花嫁の祭りの季節を迎えていた。

永遠の愛を誓う祭りなのだという。

そして、召喚器によつてエレブ大陸から、純白の衣装に身を包んだ英雄たちが迎えられていた。

ロイとエリウッド、リリーナ、セシリ亞、ソフィーヤ。そしてララム。

一足先にアスクに来ていたシャニーも、以前貰つたドレスを引っ張り出して紛れ込んでいる。

エレブの英雄が召喚されたという事で、エレブの者たちが宴に招待されていた。

レイも、ルウやチャド、ヒュウに誘われて一応顔を出している。  
しかし、レイは既に会場を後にしていた。

レンスター城

フィン殿!  
フィ・・・・  
フイ・・・・  
フィン殿!

ダッ

クリッ

信じたくない  
嘘だ  
あ  
えつ  
・  
・  
・  
・

嘘だ  
・  
・  
・  
・

あ  
・  
・  
・  
・

えつ  
・  
・  
・  
・

ニによ  
ニによ

急に泣き出して

リーフ様

どうされました?

「さあああああああ

?

ガタ  
ガタ

